

あじなまち「絆」プロジェクト ～地域との共生で育む「生きる力」と「郷土愛」～

山口市立阿知須中学校PTA

1 学校地域の概要

PTA会長 山本 浩 二
おやじの会会長 村長 正 悟
校 長 山本 剛
生徒数 304
会員数(家庭数) 267
所在地 〒754-1277



山口市阿知須5094番地3

TEL (0836) 65-2074

FAX (0836) 65-5286

ホームページ <http://www.c-able.ne.jp/~ajisuchu/index.html>

E-mail ajisu-j@yamaguchi-ygc.ed.jp

(1) 地域の特徴

阿知須地域は、北側を山口市佐山地域、西側を宇部市に接し、東側で山口湾に接している。気候は瀬戸内式気候で、年間を通じて温暖である。

校区の面積は29.49km²で、西側丘陵部にある井関小学校と東側海岸部の阿知須小学校の2つの校区からなる。井関校区は農村の形態が強く残っており、阿知須校区は、古くから商工業や水産業が営まれている。最近は、こうした地域内の特性が人々の生活面での多様性を深める傾向にある。農業においては、近郊農業の様相を帯び、丘陵地を利用したマコモタケ栽培、かぼちゃ(くりまさる)栽培、家畜(阿知須牛)の飼育などの特色ある経営も行われている。

近年、郊外型量販店の進出や宅地開発に伴い、地域の生活環境も急激に変化している。また、平成23年には県内初の屋内公認プールが完成するなど、公共の施設も充実しており、多くの人々に活用されている。県内有数の人口増加率を示し、活気があり、今後発展していく地域としての期待も大きい。

(2) 学校の特徴

本校の生徒は、学習や生徒会活動、部活動等も熱心に取り組み、ボランティア活動や地域の行事への参加状況もよい。さらに、ボランティア活動を通して得た収益で、地域内の社会福祉施設へ毎年車椅子を贈呈している。

家族形態は、祖父母と同居または阿知須地域内に祖父母が居住している生徒が多く、核家族の割合は他の地域に比べて小さい。教育に関心のある保護者も多く、PTA活動へも大変協力的である。

(3) 校訓 「至 誠」・「創 造」・「剛 健」

(4) 学校教育目標

夢の実現を支援する教育の推進

～共に学び、支え合う活動を通して～

◎めざす学校像

- ・ 温かい学校（相手を思いやり心が通い合う学校）
- ・ 美しい学校（美しい環境と規律ある学校）
- ・ 信頼される学校（家庭・地域とともに歩む学校）

◎めざす生徒像

- ・ 思いやりがあり誠実な生徒（至誠）
- ・ 希望に満ちた未来を創る生徒（創造）
- ・ たくましく心身を鍛える生徒（剛健）

◎めざす教師像

- ・ 教育者としての自覚と使命感に燃える教師
- ・ 心身共に健康で、協調性のある教師
- ・ 生徒や保護者、地域、同僚から信頼される教師
- ・ 常に研鑽に励み、確かな指導力のある教師

(5) 経営の方針

- ① 全教職員の英知を結集し、生徒の夢の実現を支援する教育を全校体制で行う。
- ② 人権尊重の精神に立ち、どの子どもも仲良く、笑顔で過ごせる楽しい学校づくりの推進を図る。
- ③ 生徒の活動場面を多く取り入れ、成就感や存在感が得られるようにし、生徒の「自己有用感」や「自己肯定感」を育てる。
- ④ 教職員一人ひとりの創造的な教育実践を大切に、使命感と同僚性のもと、意欲的な教育活動を進める。
- ⑤ 学校・家庭・地域との連携を緊密にし、地域の教育力を生かした開かれた学校、信頼される学校づくりに努める。

(6) チャレンジ目標

- いじめのない楽しい学校にしよう
- 毎日1時間以上の家庭学習をしよう



- 心まで美しくなるよう掃除をしよう
- 明るくさわやかなあいさつをしよう
- 1日30分以上読書をしよう

2 PTAの概要

山口市立阿知須中学校PTAは、昭和22年7月に設立され、主として生徒の教育環境の充実のために長年にわたり活動を行ってきた。

平成22年5月には、時代に合わせて規約を改正し、それまでの名称「阿知須中学校育友会」から「阿知須中学校PTA」と改称するとともに、さらに多くの会員が参加しやすいPTAとするため各種行事の運営方法や役員の選考方法を改めた。

PTA行事のうち、特に文化祭と体育祭に合わせて行うバザーは全役員が参加する大がかりなものであるため、各担当において実施方法等について詳細かつ具体的に書きとめ、それを次年度役員に引き継ぐことによって誰でも役員ができる体制を築いている。

バザー以外にも、校区内の危険個所の点検や見回り、教育講演会の開催、親睦スポーツ大会の実施、環境整備および広報紙の製作などを各部が担当して行っており、小正月フェスタや阿知須地域内3校親睦ソフトボール大会、AJISU 駅伝への参加など、地域行事にも積極的に取り組んでいる。

また、平成23年度からは「おやじの会」を結成し、校地内の草刈りや校舎の修理など男性ならではの活動を行うとともに会員相互の親睦もはかっている。

山口市立阿知須中学校PTA規約（抜粋）

（専門部）

第14条 本会の事業を積極的に行うため、専門部を置き、それぞれの役割は次のとおりとする。各専門部には部長、副部長及び学校の選任による担当教職員を配置する。

（1） 施設整備部

地区委員をもって構成し、教育環境の整備充実を図る。

（2） 生活指導部

地区委員をもって構成し、生徒の校外生活が健全であることを目的とし、生徒の校外での指導にあたる。

（3） 研修部

地区委員及び学級委員をもって構成し、会員への研修活動及び本会の文化的活動を行う。

（4） 保健体育部

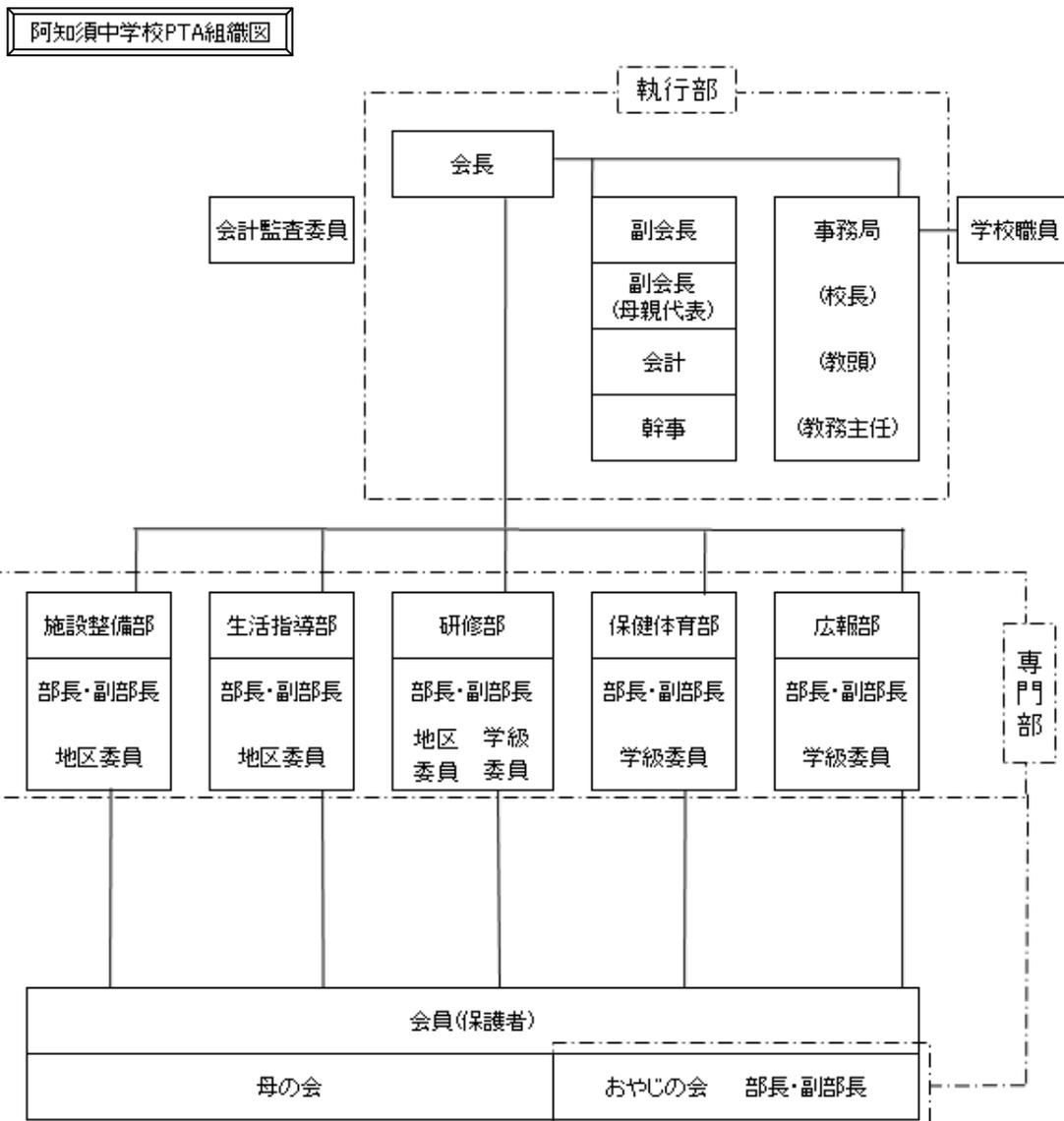
学級委員をもって構成し、生徒及び会員の健康増進のための活動を行い、併せて会員相互の親睦をはかる。

（5） 広報部

学級委員をもって構成し、本会の活動や各専門部の活動を会員に知らせ、また本会の活動を活性化させるために広報活動を行う。

（6） おやじの会

主として男性会員をもって構成し、他の専門部と協力して生徒たちの教育環境の充実に積極的にかかわるとともに、会員相互の親睦をはかる行事などを開催する。



3 研究主題について

平成23年3月11日の東日本大震災で、家族や友達との「絆」、学校や地域社会との「絆」の重要性を改めて再認識させられた。また、人々の地域を思う気持ちの高まりが、募金活動やボランティア活動など、地域貢献活動へとつながる行動となり、着実に復興に向けた大きな力となっている。

阿知須中学校PTAでは、平素からの学校や地域、家庭が連携し支えあう活動を通して、それぞれの「絆」を強め、「地域」の力と、生徒たちの「助け合い・支えあいの心」や「郷土を愛する気持ち」、「生きる力」を伸ばしていきたいと考え、おやじの会を発足した。

4 活動内容

(1) おやじの会発足

平成22年度より、父親等の参加協力の必要性について考え、おやじの会の組織化を検討し、「おやじの会準備委員会」を発足した。

他の学校でのおやじの会は、PTA組織とは別組織がほとんどである。当校では、平成23年度から、組織化する予定だったが、地域性やPTA会員への負担増を考えると、別組織よりPTA組織内への部会化のほうがより活動しやすいと考えた。

おやじの会の趣旨は、他校のおやじの会と同様に、学校を通じて親同士のつながりを深め、さまざまな活動や情報交換を行い、子どもたちにとってよりよい学校環境づくりに取り組み、地域とのつながりも目指していきたい。

(2) おやじの会の活動

①阿知須地域内小中学校親睦ソフトボール大会

日頃は地元でのつながりや親睦はあっても、学校対抗というのはなかなかなく、それも阿知須地域内という狭い地域での開催だが、おやじたちというものは学校の行事には不参加でも、スポーツ大会(ソフトボール大会)については、いくつになっても血が騒ぐものである。

阿知須地域内には、井関小学校と阿知須小学校と阿知須中学校の三校しかなく、中学生になれば必ず一緒の学校に通うことになる。このため、小学校と中学校の連携が大切になってきており、スポーツ行事を通じて親睦を図ることも大切だ。

おやじといえばやはり、汗を流した後の一杯が第1の目的である。当然、この日も三校で懇親会を行い、昼間から、酒を酌み交わした。



平成23年7月31日(日)

阿知須地域内の井関小学校、阿知須小学校、阿知須中学校、各PTAのメンバーが集い、親睦ソフトボール大会を開催

②生徒目線での「何をしてほしいかアンケート」実施

阿知須中学校全校生徒へ、下記の内容で自由記入とし、アンケートを実施した。
(平成 23 年 5 月)

これは、後におやじの会独自事業として活動をするためのひとつの材料として、また、単年度でできない場合は、来年度以降の課題としての積み上げと思い実施した。

学校の協力もあり、すべての生徒からアンケートを回収することが出来た。

何をしてほしいかアンケート

By 阿中 P T A おやじの会

平成 23 年度から、P T A の部会として「おやじの会」が発足しました。そこで今年度の活動の内容を決定するため、生徒の皆さんにアンケートをすることにしました。

日ごろ、学校内で危険だと思っている場所や箇所、修繕等をしてほしい箇所、ここをこういう風にしたほうがいいのかという思いがありましたら、自由に記入してください。

アンケートを参考に、おやじ達ができることから修繕や改善をしていきたいと思えます。

③校内環境整備活動：平成 23 年 10 月 16 日（日）

「何をしてほしいかアンケート」の結果、約 130 にも及ぶ要望や意見が出てきた。

その中で、学校で対応ができる要望等は学校長に対応していただいた。また、生徒たちでも解決できそうなものや、市の教育委員会を巻き込まないと解決できないものもあった。この結果を基に、今年度は、下記の内容を実施することにした。

- 音楽美術棟への渡り廊下の雨漏りの修繕
- 技術家庭科棟への渡り廊下の雨漏りの修繕
- 校舎から職員室に行く通路を雨が入らないように改善
- 階段のゴムがはがれている箇所の修繕
- トイレパーテーション取り付け部の増し締め及びボルト修繕
- 学校内の一輪車のパンク修理
- 学校内の草刈りの実施

おやじだけでは手が回らないので、生徒や地域の方にも協力をお願いし、学校ぐるみ、地域ぐるみで学校環境の整備を行った。



渡り廊下の雨樋の掃除を生徒と実施した。
暑い日なのに、文句も言わずおやじたちのお手伝いをしてくれた。
写真の奥では、地域の方の協力で雨漏りの修繕を行っている。



トイレパーテーション取り付け部の増し締めや、ボルト修繕、ドアの取り付け部の修繕を慣れた手つきで、学校内全箇所実施。



草刈り部隊は、大所帯でないと不可能。地域柄か、草刈機はお手の物、集草に時間がかかり、おやじだけではなくおふくろの手も借りながら実施。



校舎から職員室に行く通路を雨が入らないように改善。

暗くならないように、腰壁上部には半透明の波板を設置し、目線の高さはあえて波板を設置せず、風通しや、使い勝手を考慮した。



何台もある学校内の一輪車の約半分がパンクなどで使えなくなっており、パンク修理や虫ゴム取替えなどを行った。

④山口市PTA連合会親睦ソフトボール大会への参加

: 平成 23 年 11 月 3 日 (木・祝)

7月の阿知須地域内親睦ソフトボール大会でのメンバー、プラスアルファ（女性の参加が義務付け）で、大会へ参加しようとしたが、なかなかメンバーが集まらず、井関小学校と合同チームで参加することにした。

今年度から、スローピッチに変わり、女性やロートルが出場しやすくなった分、若いおやじたちにとっては少し肩透かしだったようだ。

ソフトボールも堪能し、やはり汗を流した後は一杯（？）のビールがうまいのは当然である。これがあってこそ、おやじの会。次の日はみな仕事があったにもかかわらず、翌日飲酒運転にならない程度に、アルコールを堪能した。



ホームへ生還し、ベンチ応援団とハイタッチ！



守備が我が阿知須中・井関小合同チーム
女性投手で相手チームをほんろう!?

⑤AJISU 駅伝大会への参加：平成 23 年 12 月 11 日（日）

この大会は、毎年参加しているものの、阿知須中学校 P T Aとして大人たちだけが今まで出場していた。

今回からは、生徒や先生を巻き込み学校全体としての取り組みとし、3チームで参加をした。また、部活動として別チームで参加した生徒もいた。



校長先生も疾走！ゴール間近！
生徒も熱い声援を送ってます。



P T A会長（市 P T A連合会
会長）も軽やかに疾走！



スタート前にパチリ
気持ちだけは、区間賞を取るぞと意気
込みだけはあったのだが・・・。

5 成果と課題

【成果】 今年度は、おやじの会を発足し、生徒全員におやじの会に要望していることについてのアンケート調査を実施した。これにより、学校に関する子どもたちの意見を知ることができ、大変有意義な結果となった。

そして、この意見や要望をもとに、おやじの会として活動した結果、P T A 会員相互のつながりもできて、地域活動への参加もでき、さらには、P T Aと学校や家庭との距離も縮めることができた。

【課題】 おやじの会は、まだ結成したばかりで知名度が低いので、口コミで少しずつ浸透させ、「何か面白いことをやっているみたいだから、ちょっと参加してみよう」と思わせるような活動が必要だ。

これからも、学校内だけではなく、地域の方の力を借りながら、幅広い方に P T A活動を理解してもらえるように活動していきたい。